Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：長澤　裕二　　幹事：三沢　大介

地区目標　ロータリーを語ろう　そして　ロータリーを楽しもう

クラブテーマ　新会員を育てながら、ロータリーを楽しもう

◆場所：最上川中山緑地せせらぎ公園

世界に希望を生み出そう

第2993回例会　　令和５年10月1日(日)

開会宣言　林　政俊 ガバナー補佐

皆さん、おはようございます。今日10月1日は、ロータリー奉仕デーとなっております。それぞれの最上川物語ということで、県内をくまなく流れる最上川に思いを寄せて、その中で環境、あるいはふるさとを考える、というようなことで企画しました。今日は第5グループの中では唯一、この川に接している中山ロータリークラブさんの大変なご尽力と、山形北ロータリークラブさんに何度となく計画を練っていただきまして、やっと今日このようなことになりました。天気も、昨日すごく雨が降って、周りがみんな濡れていますけれども、今日はおかげさんですっきりした涼しい中でこの日を迎えることができたこと、ほんとにうれしく思っております。中山クラブさんと北クラブの皆さん、ありがとうございました。

それでは、それぞれの最上川物語、これから開会宣言したいと思います。皆さん、どうぞよろしくお願いします。

ガバナー挨拶　伊藤　三之 ガバナー

朝からこんなに多くの方においでいただきました。６時から寒河江第4グループの清掃が「ゆ～チェリー」の所でありまして、それを見させていただいてから7時10分ぐらいに発って、結構流れの速い川を下って来たんです。大変楽しい旅でありました。多くの方からは「そのまま酒田まで流れて行け」というような声もあったのですが、ここに到着できてほんとによかったです。

また昨日の夜ぐらいから「もしかしたら中止かな」と思ったりもして、私も1時間おきぐらいに起きて、雨の様子をうかがっておりましたが、奇跡的に晴れました。皆さまのおかげで事業をなんとかやることができました。ほんとにありがとうございます。

私この後、東根でも第３グループがやっているので８時半ぐらいにそこに行って、その後鶴岡が10時半ぐらいにやってるということなので、私はもうパッパッと去ります。(笑) ぜひよろしくお願いします。ありがとうございます。

中山町長挨拶　佐藤　俊晴 中山町長

おはようございます。最上川に接している県内では一番小さな町なのですけれども、最上川といえば母なる川でございまして、江戸の時代からいろんな富とか東西の文化を運んでくれたものでございます。今ガバナーが川から来ていただきましたけれども、浅瀬になっていまして、江戸時代の時にはここが最終地点だということで、川港がもうちょっと配水場の奥のほうにあるのですけれども、そこまで最上川がありまして、いろんな物を運んでくれたという歴史があります。

本日は皆さん県内からこのように集まっていただきまして、いろんな意味でこの町に富を運んで来てくれるのかなと、これから期待しているところでございます。

最上川でございますけれども、江戸時代に、皆さんもご存じでしょうけれども、ちょうど明治元年の時に戊辰戦争の時にここを西郷隆盛さんが渡ったという歴史も残っております。そんな歴史も踏まえながら我々中山町はいろんなことを検証しながら、子どもたちにも伝えていかなければいけないなと思っています。ただ、令和２年と４年の大雨で非常に災害をもたらしました。昔は富を運んでくれたのですけれども、このごろは異常気象の中でいろんな災害を引っ張って来てくれるということで大変困っています。この２年間は大変な思いをしたところでございます。東北でも非常に皆さんに活用していただいている立派なグランドゴルフ場もあるのですけれども、そこも一面がゴミと化してしまったということで、毎年大変な状態です。そういう時には皆さんご援助いただければ大変ありがたいなと思っております。

伊藤ガバナー、このような形でそれぞれの最上川物語ということで夢あるボート下りをしていただいて、ほんとにありがとうございます。私も２度ほど下りましたけれども、大変なんでございます。この企画を聞いた時にはほんとに大丈夫なのかなと思いましたけれども、やっぱり挑戦すること、それから１つの物語が始まるのではないかなというふうに思いますので、これからも中山ロータリークラブそして中山町を今後ともよろしくお願い申し上げます。ほんとに歓迎申し上げます。

最上川清掃活動

本日出席（10／1）	会員総数	出席会員数
	102名	34名